

2018B 期において実施された SACLA 利用研究課題（共用課題） について

登録施設利用促進機関

公益財団法人高輝度光科学研究センター
利用推進部

2012年3月より供用運転が開始された SACLA では、第14回目の利用期である2018B期の利用研究課題（共用課題）が、2018年10月9日から2019年3月1日にかけて実施されました。この期間において、ビームライン BL1、BL2 または BL3 にて計57の利用研究課題が実施され、ビームタイムは計263.59シフト（1シフト=12時間。成果専有利用は0.17シフト=2時間単位）が利用されました。

実施課題は、一般課題（成果非専有利用）および時期指定課題（成果専有利用）の2種類あり、それぞれ表1のとおり国内外機関所属の実験責任者により実施されました。成果専有利用制度である時期指定課題においては、1課題/0.17シフト（2時間）が配分のうえ利用されました。

なお、これらのほか、同ビームラインにおいて JASRI スタッフによるインハウス課題が計3課題実施され、ビームタイムは計19シフトが利用されました。

実施課題の課題名は、以下の Web サイトに掲載しています。

◆ SACLA User Information

> SACLA 利用案内 > 採択課題/実施課題

> 実施課題一覧 > 2018B

http://sacla.xfel.jp/wp-content/uploads/sacla_performed_proposal_2018b_j.pdf

※ 2018B 期の実施課題は、2019年5月14日に公開。

また、利用課題実験報告書（Experiment Summary Report：成果非専有利用のみ）は、以下の Web サイトに掲載しています。

◆ SACLA User Information

> 成果等検索 > 利用課題実験報告書検索

<https://user.spring8.or.jp/uisearch/expreport/ja>

※ 2018B 期の報告書は、2019年5月14日に公開。

成果は、課題実施期終了後3年以内に、査読付き原著論文等で公開されます。

公益財団法人

高輝度光科学研究センター 利用推進部

TEL：0791-58-0961

e-mail：sacla.jasri@spring8.or.jp

表1 2018B 期 SACLA 利用研究実施課題

課題種	産業界		大学等教育機関		国立試験研究機関等		海外機関		合計	
	実施課題数	実施シフト数	実施課題数	実施シフト数	実施課題数	実施シフト数	実施課題数	実施シフト数	実施課題数	実施シフト数
一般課題										
（成果非専有利用）	3	11	19	95	12	56.17	22	101.25	56	263.42
（成果専有利用）										
時期指定課題（成果専有利用）	1	0.17							1	0.17
合計	4	11.17	19	95	12	56.17	22	101.25	57	263.59

○実施課題を実験責任者の所属（産学官 海外）で区分。

○延べ来所者数は計653人。